

第4回インターカレッジ・ネゴシエーション・コンペティション審査員・教員アンケート

作成：2006年1月4日

作成者：交渉教育支援センター

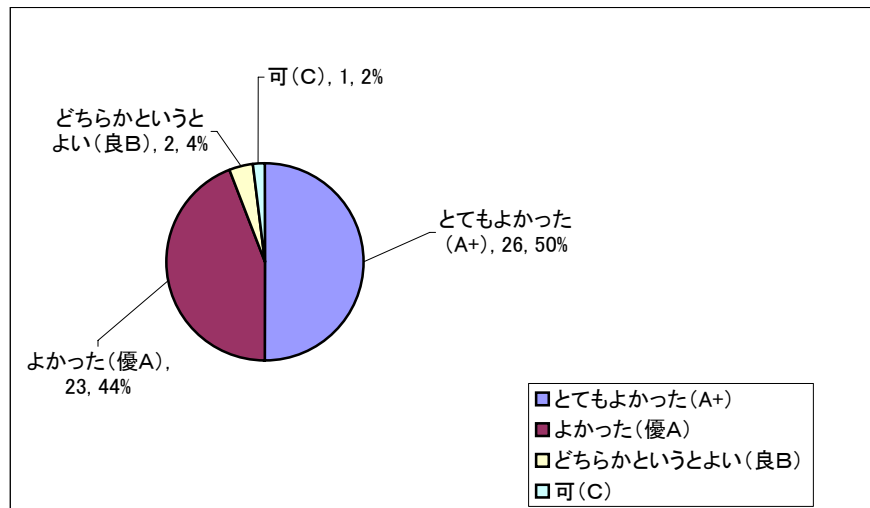
アンケート実施年月日：2005年12月3・4日

回答枚数：55枚

Q1:大会での役割

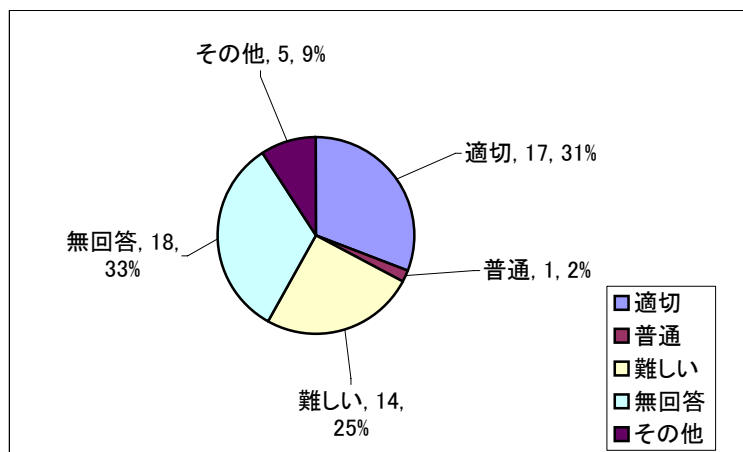
1. 審査員として:55名
《重複回答》
2. 教員:4名
3. その他:2名(スポンサー)

Q2:本コンペティションの評価



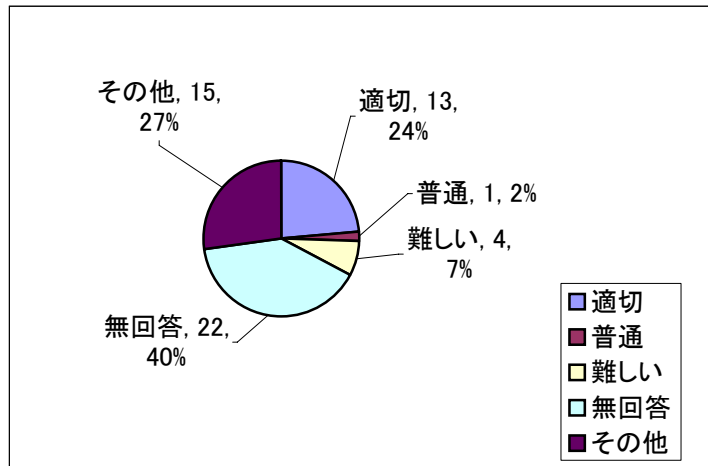
Q3:課題問題の適切さ

①難易度



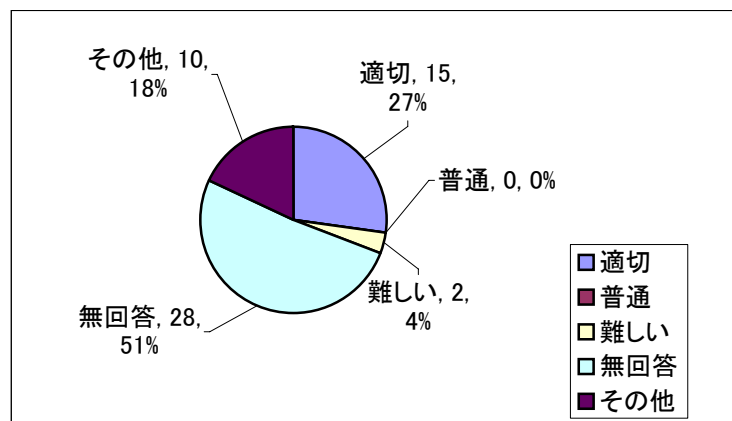
- (適切)
 - ・交渉は少し易しかったかも
 - ・仲裁の論点2が少し難しかったかも
- (難しい)
 - ・難しいが大会の規模を思えば適切
 - ・難しいがよく読めばわかる良い問題
 - ・困難な中でどう取り組むかが実務上重要なので難しくても良い
 - ・IPP制度
 - ・学生に4時間では相当難しい
- (意見のみ)
 - ・交渉の際の項目が多岐に渡りハンドリングできていない部分も目に付いた
 - ・より短い問題のほうがよい

②事案の内容



- (適切)
 - ・かなり現実的でよい
 - ・よく構想され面白い
- (難しい)
 - ・TOC等のtechnical termの理解が難しかったようだ
- (意見のみ)
 - ・情報量が多すぎ(秘密情報も)
 - ・細部にわたると改善の余地あり
 - ・ラウンドBでは物分りの良いチームだとすぐ合意に至るのでもう少し交渉材料や選択肢があった方がよい
 - ・公正のために短いラウンドに
 - ・仲裁と調停で事案を分けたほうがよいかも
 - ・問題や論点に若干の向上が必要
 - ・レッドに有利、ブルーに負担

③秘密情報(交渉)



- (意見のみ)
- ・秘密情報より前提事実に入れておいたほうがよいものがあった。
(共有されていない部分あり)
 - ・風評被害などをうまく取り入れると更に「らしさ」が出る
 - ・もう少し対立点があっても良い
 - ・長すぎる
 - ・交渉でハッピーリゾートの事故と発電所の発注をまとめるのはブルー社に不利かと予想したがレッドが劣勢になっているものが多く意外だった

Q3-1: 課題問題のコメント

- ・Shorter would be better!
- ・発表時期を早めて欲しい
- ・仲裁員も学生に担当させてはどうか
- ・ユニドロワを準拠法にすることが本当に適切か？

Q4: 審査基準および配点への改善点

- ・基準点を3にするか否かを明確にしたほうが個人差が出ない

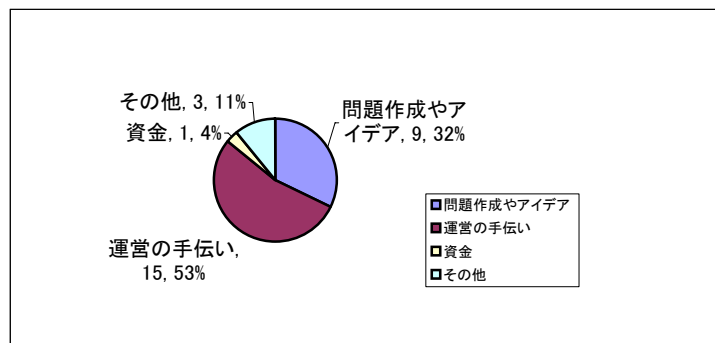
Q5: コンペは日本の交渉教育促進に役立つと思うか

1. はい: 55名 2. いいえ: 0名 3. 判断できない: 0名

Q6: コンペは学生の交渉教育に対するインセンティブを高めるのに役立つと思うか

1. はい: 54名 2. いいえ: 0名 3. 判断できない: 1名(まだこれから)

Q7: コンペ組織運営に関わる気持ち(複数回答者あり)



Q8:その他自由コメント

- ・指導教員の知識により左右される部分を調整したい
- ・問題作成のコンペを行えば作題の負担が減る
- ・本科生と研究生の差を考えるべき(ラウンドを分ける?)
- ・お茶、コーヒーは部屋で入れずに出来たものを買ったほうが良い(OG)
- ・部屋が寒い
- ・大変為になり感謝している(OB)
- ・学生がとてもがんばっているのに感心した
- ・参加学生のため、問題設定や争点構成に工夫や検討向上が必要
- ・交渉教育普及のため出場大学を増やす必要がある
- ・OB・OGの審査員制度を続けて欲しい(OB・OGのため)
- ・閉会式の式次第(時間)厳守

Q9:大学での交渉・仲裁授業担当の有無

1. いいえ:36名 2. はい:14名 3. 無回答:5名

Q9-1:「いいえ」の担当予定

1. いいえ:35名 2. はい:1名(平成18年4月から)

「はい」の場合(複数回答者あり) Q9-2:大学(大学院)・学部: 12名

法科大学院／法学部ゼミ／早稲田大学法学部／北海道大学

Q9-3:授業の一部として取り入れ: 7名

Q9-4:科目名

アジアビジネス法／アジアにおけるADR／法律英語／1年次法学演習(交渉学)／
交渉ゼミ／International Negotiation／ネゴシエーションと意見決定／Japanese Law Seminar

Q9-5:授業形態(複数回答者あり)

1. 講義:11名 2. 演習:2名 3. その他(説明+ロールプレイ):1名

Q9-6:模擬事例

1. はい:6名 2. いいえ:5名 3. その他:0名 無回答:2名
4. 10年前:2名 無回答:1名

Q9-7:いつから

1. 1年前(2005):1名 2. 2年前(2004):10名 3. 3年前(2005):1名

Q9-8: 回答者なし

Q9-9:大会を意識

1. しない:7名 2. する:5名 3. 目標:2名 無回答:2名

Q9-10(職業): 省略(会社員、弁護士、教員など。)

以上